



鉄道高架化通信



第38号

令和6年2月発行

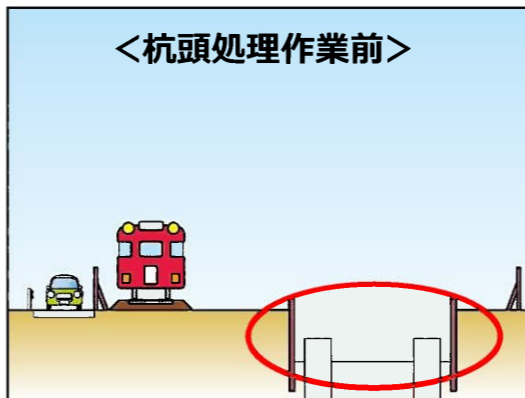
発行：豊田市建設部街路課

～杭頭処理作業にご理解ご協力をお願いします～

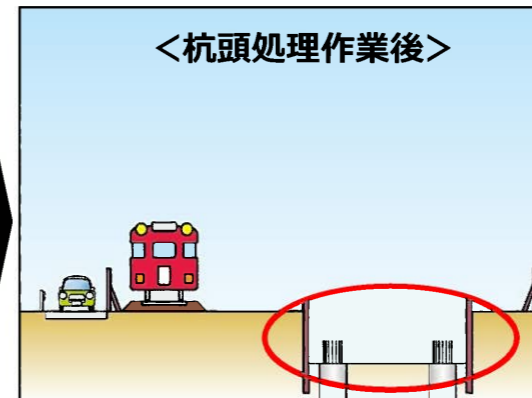
杭頭処理作業について

杭打ち工事が完了した工区から順次、「杭頭処理」の作業に入ります。この作業は、杭の上部のコンクリートを加工し、中の鉄筋をむき出しにするものです。この杭の鉄筋とこれから作る高架本体を一体に構築することで頑丈な構造物となり、高架本体を支える大事な土台作りのために必要不可欠な作業です。

なお、この作業は、コンクリートを加工するため、大きな音が発生します。作業は昼間に行いますが、夜勤などにより昼間にお休みになる場合、大変ご迷惑をおかけいたします。皆様のご理解ご協力をお願いします。



<杭頭処理作業前>



<杭頭処理作業後>



作業前の様子（他事例）



コンクリートの加工（他事例）



作業中の様子（他事例）



作業完了後の様子（他事例）

ちょっと途中下車

～縁結びの木～

若林駅から徒歩5分ほどのところにある若林八幡宮。本事業でも、工事関係者の安全祈願祭でお世話になったと聞いています。その若林八幡宮の境内にある「縁結びの木」をご存じですか。枝分かれた幹と幹が、途中、枝でつながっている不思議な木で、地域の皆様には「縁結びの木」と呼ばれていると伺いました。うわさでは聞いていましたが、先日、若林八幡宮に見学に行ってきました。そういうことかと驚くと同時に、本当に不思議な形でパワースポットとして地域で話題となることも納得しました。

事業期間が長くなる鉄道高架化事業に関わっていると、地域の皆様とお話する機会も多くなり、「昔はここにも踏切があった」、「この辺り一帯、昔は農地が広がっていた」といった興味深い話も知ることができます。ちょっと途中下車のネタになりそうな情報が地域にはあふれています。今回は、そのひとつをご紹介します。このような地域の皆様とのつながりを大切に、より強いものにしていきたいとの思いを込めてこれからも地域に密着した情報を紹介していきます。

ちょっと途中下車のネタも少なくなってきました。皆様からの情報をお待ちしています。



幹と幹が
つながって
います

事業スケジュール

① 用地の取得

② 準備工事

③ 工事説明

④ 仮線工事

令和3年7月着手

⑤ 仮線への切替

令和5年3月切替

⑥ 高架本体工事開始

令和5年5月

⑦ 高架本体への切替

⑧ 仮線撤去・側道等の整備

⑨ 工事完了

問合せ先

豊田市建設部街路課 建設第3担当
電話番号：0565-34-6651（直通）
FAX番号：0565-35-8196
メール：gairo@city.toyota.aichi.jp